

クレアホームズ番町レジデンス

住戸設備簡易取扱説明書



[事業主・売主]

 セントラル総合開発

[施工会社]

(株)合田工務店

∞ はじめに ∞

- ◆ このたびは、当物件を御購入いただきありがとうございます。
本取扱説明書は、御購入された方の新生活が、快適にスタートできる一助となりますよう物件の簡易な取扱を説明したものといたします。
まずは、御入居時に御一読いただきますようお願い致します。
- ◆ 以下の説明・写真につきましては一般的なものですので、住戸により形状や設置位置等が異なります。又、タイプにより設備仕様等が異なる場合がございます。
- ◆ 本取扱説明書と、お配りいたしますメーカーからの機器の取扱説明書とあわせてご覧下さい。

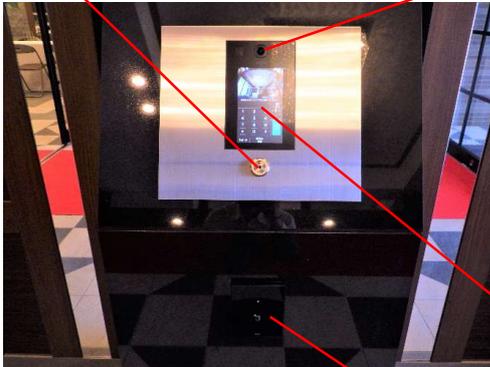
防犯・防災	1. 集合玄関機	1
	2. 防犯カメラ	1
	3. 玄関ドアホン	1
	4. 防犯センサー	2
	5. 住戸内インターホン	2
	6. 隔て板	3
設備関係	1. メーターボックス	4
	2. 電気分電盤	5
	3. マルチメディアスペース	5
	4. マルチメディアコンセント	6
	5. 玄関熱線センサ付自動スイッチ	6
	6. 換気扇遅れ停止スイッチ	7
	7. 給気口／換気口のお手入れ	7
	8. 給湯器	8
	9. 温水式床暖房コントローラー	8
水廻り関係	1. 人造大理石天板	9
	2. レンジフード	9
	3. 浄水器一体型水栓	10
	4. 給湯器リモコン	10
	5. 24時間微風量換気システム	11
	6. 浴室暖房乾燥機	11
	7. 止水栓	11
	8. トイレ	12
	9. 排水トラップ	12
	10. 洗濯機置場	12
その他	1. メール宅配ロッカー	13
	2. スロップシンク	13
	3. 床のお手入れ	14
	4. ドアストッパー	14

◆ 集合玄関機

[設置場所: 風除室]

④シリンダー

③モニターカメラ



①テンキー・呼び出しボタン

②ハンズフリーリーダー

エレベーター入口
リーダー



- ①テンキー・呼び出しボタン(タッチパネル)
来訪者が訪問先を呼び出す時に番号を入力して下さい。
- ②ハンズフリーリーダー
ハンズフリーキーを持って近づくと解錠されます。
- ③モニターカメラ
来訪者を映します。
- ④シリンダー
住戸の鍵をさして、解錠できます。

の注意事項の

来訪者が各住戸へ行くには風除室の集合玄関機で呼び出しを行います。
その際、エレベーターの行き先は訪問する住戸のみ設定されます。

※ご入居者はエレベーターかご内にあるハンズフリーリーダーを手でかざすことで住戸ボタンが押せるようになります。

◆ 防犯カメラ

[設置場所: 風除室・エントランス・ELV・車路・駐輪場・駐車場・ゴミ置場 等]

風除室他 各所には、防犯カメラが設置されております。



建物内防犯カメラ



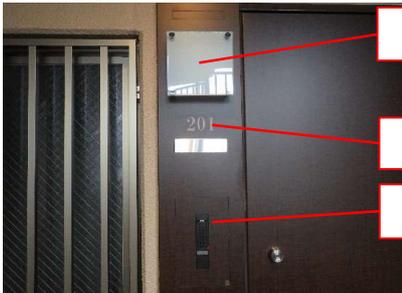
ELV防犯カメラ



外部防犯カメラ

※参考写真

◆ 玄関ドアホン



門灯(パネル内部)

部屋番号

ドアホン・押しボタン

- ① 押しボタンを押すと、住戸内のインターホンが鳴ります。
- ② 門灯は、玄関内スイッチで点灯・消灯操作ができます。

※参考写真

◆ 防犯センサー

[設置場所: 住戸内の窓、玄関扉]



防犯センサー

窓(全住戸)

- ① 玄関扉・住戸内窓に防犯センサーが設置されています。
- ② 在宅時の防犯セットは住戸内インターホンのボタン操作で警戒開始・解除できます。
防犯セット状態で窓が開くと住戸内インターホンに表示され、警報が鳴ります。警報の解除は、設定した時間内に住戸内インターホンの警報停止ボタンを押して下さい。
- ③ 外出時の防犯セットは、玄関扉の鍵で開始・解除できます。

※詳しい操作方法は、メーカーの取扱説明書を御参照下さい。

◆ 住戸内インターホン(セコム)

※多機能タイプのインターホンです。各機能の説明及び通報先など、御使用前に取扱説明書を御確認下さい。



①タッチパネルモニター

⑤非常押しボタン

③警報音停止/復旧ボタン

④解錠ボタン

②通話ボタン

- ① タッチパネルモニター
集合玄関機からの呼び出しがあると映像が映し出されます。呼び出し音が鳴ったら、相手を御確認の上、解錠して下さい。(④参照)
- ② 「通話」ボタン
集合玄関機及び玄関ドアホンから呼び出しがあった場合、「通話」ボタンを押すと通話できます。通話を終了する時は、「終了」ボタンを押して下さい。
- ③ 警報音停止ボタン
ボタンを押すと、警報音が停止します。
- ④ 「解錠」ボタン
エントランスの集合玄関機の自動ドアを解錠します。呼び出し音が鳴ったら相手を御確認の上タッチパネル内の「解錠」表示をタッチして下さい。
- ⑤ 非常押しボタン
緊急の際に押して下さい。警報音は鳴りませんが外部の指定先に通報されます。警備会社よりガードマンが出動します。(お客様の安否が確認できない場合)

※詳しい操作方法は、メーカーの取扱説明書を御参照下さい。

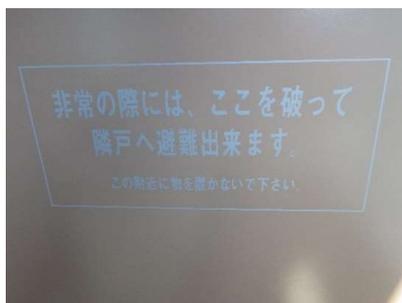
◆ 隔て板

バルコニーには、火災等の非常の際に避難する隔て板が設置されております。
火災等の発生時、避難用の隔て板を破り、隣戸へ避難が可能です。



の消防署指導事項の

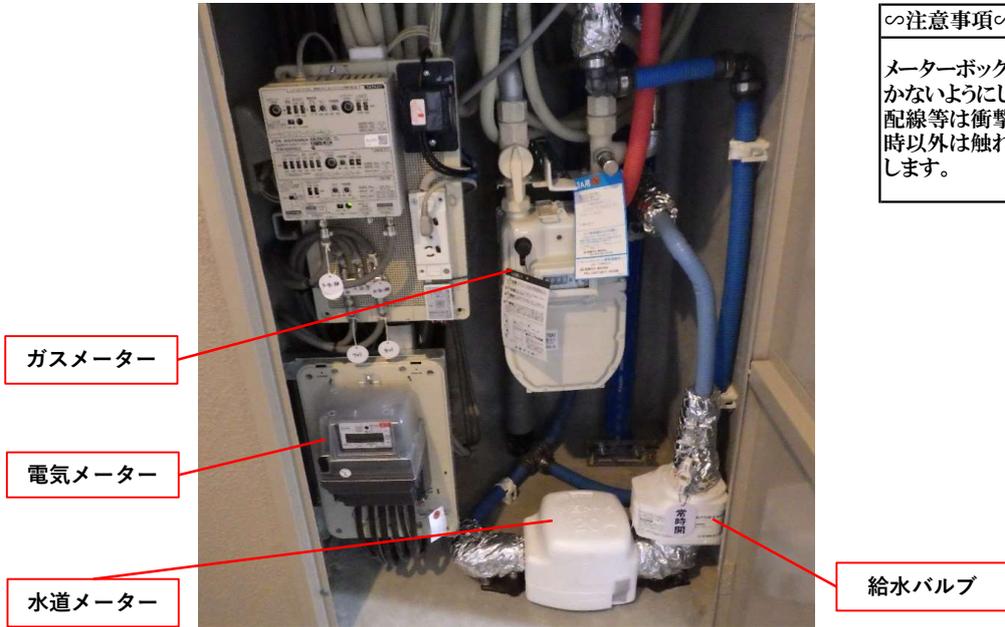
※バルコニーは非常時に避難経路となります。常時通路を確保し、避難はしごや隔て板周辺には物を置かないよう、御協力願います。



隔て板

◆ メーターボックス

給水管・ガス管・電気配線、給水・ガス・電気メーター等が収納されています。(住戸によってレイアウトや取付位置が異なります。)



ガスメーター

電気メーター

水道メーター

の注意事項の

メーターボックス内には、物を置かないようにしてください。配管・配線等は衝撃に弱いため、必要時以外は触れないようお願い致します。

給水バルブ



ガス元栓

ガス元栓が、ガスメーターに平行(横向き)にて「閉」、垂直(縦向き)で「開」です。
御入居時は、閉栓してあります。

の注意事項の

ガスは四国ガス係員による開栓立会いがありますので、御入居前にガス会社での事前連絡が必要となります。

四国ガス(株)高松支店
ナビダイヤル 0570-011-459
087-821-8146



給水バルブ「開」

御入居時は、給水バルブは開栓済です。水が出る状態になっています。

水を止める時は、バルブを時計廻り横向きで「閉」、縦向きに戻すと「開」です。

長期不在時やリフォームの際などは閉めることをおすすめします。

の注意事項の

御入居の際、水道局に使用開始及び料金支払方法などの御連絡をする必要があります。

高松市水道局 087-839-2781

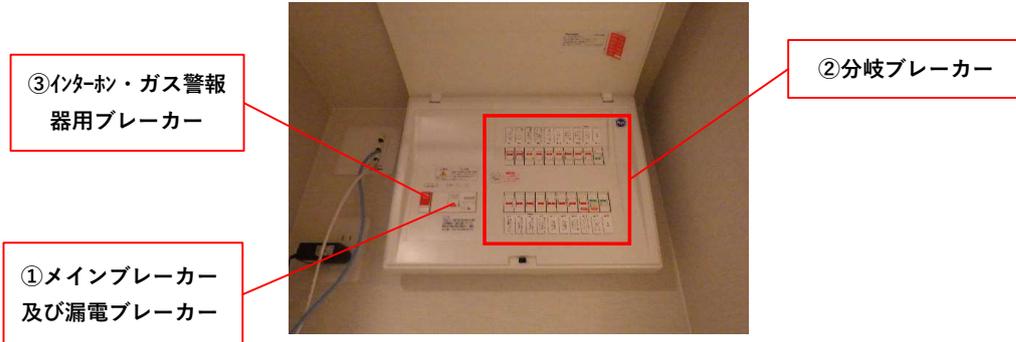


給水バルブ「閉」

◆ 電気分電盤

[設置場所: シューズスルーローゼット]

※内部レイアウトは住戸によって異なります。



① メインブレーカー及び漏電ブレーカー

御入居時には、まずこちらを上げて下さい。(①契約用ブレーカー及び漏電ブレーカー・②各分岐ブレーカーをONにすれば電気が御使用になれます。)

漏電ブレーカー…漏電が確認された場合に自動的に電気を遮断するブレーカーです。

② 分岐ブレーカー

各部位別ブレーカーです。部屋・電気機器別に設定されています。

③ インターホン・ガス警報器用ブレーカー

の注意事項の

長期不在時等でも、インターホン・ガス警報器用ブレーカーは切らないでください。

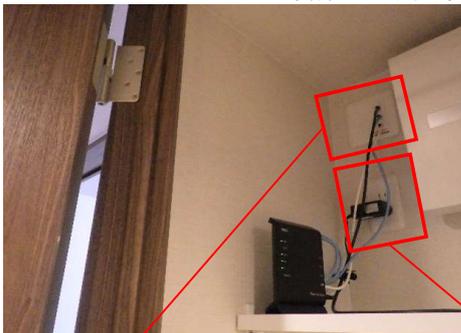
OFFにしますと住戸内のインターホン親機、自動火災報知設備、侵入異常センサーの電源が止まり、非常時の通報がされません。御注意下さい。

同様にブレーカーを切ると、インターネット設備(光電話を含む)が使用できなくなります。使用時にはブレーカーを切らない様、お願いいたします。

◆ マルチメディアスペース

[設置場所: シューズスルーローゼット]

※内部レイアウトは住戸によって異なります。



※参考写真

① 配線取出口

ここからダイニングのマルチメディアコンセントのLAN端子まで配線、電話用ブランクチップまで配管されています。必要機器・接続方法・プロバイダー・料金等は御確認ください。

② ルーター用コンセント

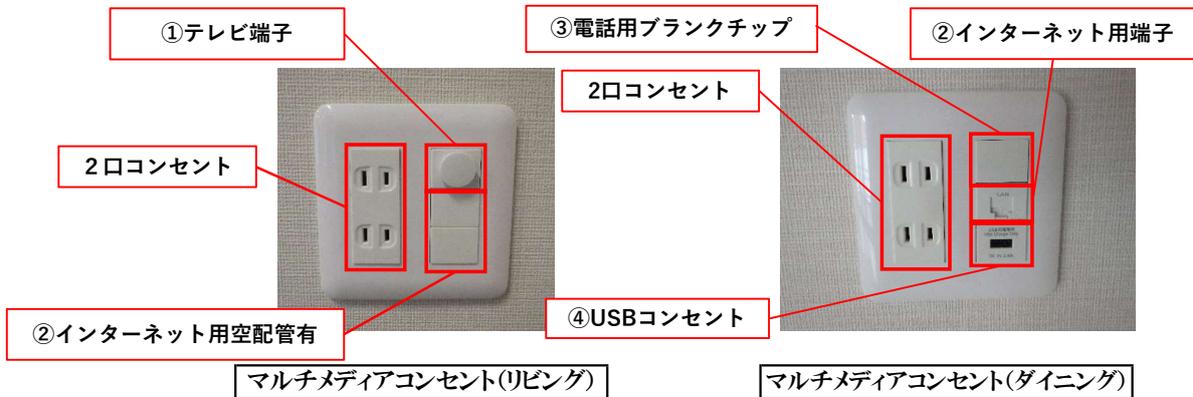
ルーター・HUB等用のコンセントを設置してあります。

① 配線取出口

② ルーター用コンセント

◆ マルチメディアコンセント

・各居室には、マルチメディアコンセント(TV・コンセント・LANが1組になったコンセント)が配置されています。
 ※電話とUSBコンセントはダイニングのみに1箇所あります。



① テレビ視聴

地上デジタル放送・BS放送・CS放送が混合で供給されています。

※BS放送・CS放送視聴の場合は、別途分波器・チューナー等が必要になります。(受信には別途申し込みが必要となります。)

② インターネット用端子

インターネットの御利用が可能になります。

※必要機器・接続方法・プロバイダー・料金等は別途インターネット会社に問い合わせ下さい。

③ 電話

電話端子はブランクチップとなっており、マルチメディアスペースからの空配管に入線して、電話用端子の取り付けが必要です。電話用空配管はダイニングのマルチメディアコンセントのみです。

※STNet工事が別途必要となります。事前にSTNetへ御申し込み下さい。

④ USBコンセント(充電用)

ご使用機器に適合のUSBケーブルをご使用ください。

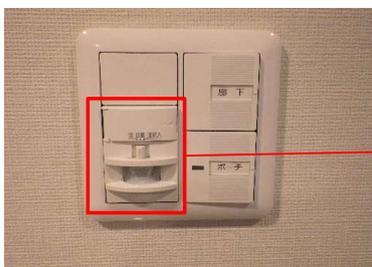
USBプラグを無理に差し込んだり、ひねったりしないこと。使用しないときは、USBケーブルをはずして下さい。

※定格(入力:AC 100V 15VA、出力:DC 5V 1.5A)

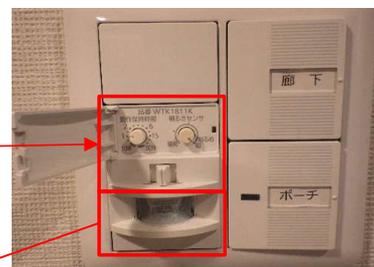
◆ 玄関熱線センサ付自動スイッチ

人がこのスイッチの近くを通るとセンサーが反応し照明が点灯します。

下記写真位置のカバーを開くと調整ツマミがあります。



カバーを開けると調整ツマミがあります。



センサー範囲調整

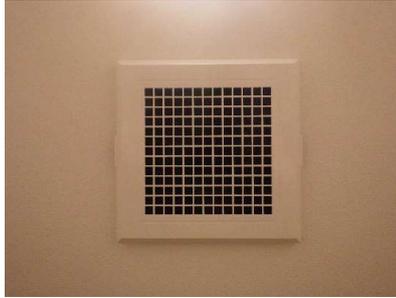
透明なプレートを動かすことでセンサーの範囲を調整します。

[左側]動作保持時間
照明の点灯時間を調整します。

[右側]明るさセンサ
周辺の感知照度(明るい点灯しない等)を調整します。

◆ 換気扇遅れ停止スイッチ

トイレの換気扇は、スイッチを切ってから3分後に自動的に24時間運転に戻ります。(24時間換気作動時のみ)
御入居者様で設定を変更する必要はありませんが、浴室暖房乾燥機用リモコンにて設定変更は可能です。
(メーカー取扱説明書参照)



トイレ換気扇(天井)



浴室暖房乾燥機用リモコン(洗面室)

◆ 給気口／換気口のお手入れ

各部屋にある給気口(一般タイプ)や洗面室・トイレ等の天井換気扇は定期的にお手入れが必要です。

フィルターに付着したホコリを掃除機または水洗いで十分に落としてください。

フィルターの清掃は2ヶ月に1回程度を目安に行い、水洗い5～6回を目安にフィルターを交換して下さい。

①一般型給気口の場合

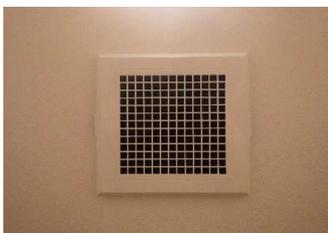


給気口のフタを押すと手前にフタが出てきます。

フタを上にあげると取り外せます。

フタを外した後、中のフィルターを取り外すことができます。(閉じる時は逆の手順です。)

②天井換気扇の場合



天井グリル(両側の爪)に指をかけて取り外します。(作業は脚立等を使用して安全に行なってください。)

グリルにフィルターがついているので取り外すことができます。(閉じる時は逆の手順です。)

◆ 給湯器

給湯器は、A、BタイプはプライベートホールのMB(メーターボックス)、Cタイプは北側バルコニーに設置されております。



排気口

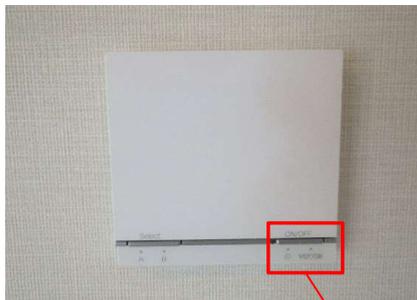
扉内設置型

の注意事項の

排気口から高温の熱風が出るので給湯器作動中は触らないよう御注意ください。

◆ 温水式床暖房コントローラー

前面ボタンの操作で床暖房の運転・停止をします。又、扉内ボタンにて温度調整・タイマー運転設定等が可能です。(詳しくはメーカーの取扱説明書を御参照願います)



運転・停止ボタン

◆ 人造大理石天板

キッチンや洗面化粧台の天板には人造大理石が使用されています。以下の内容に御注意して下さい。



キッチン



洗面化粧台

[使用上の御注意事項]

- ・ 熱いフライパンや鍋を直接置かないでください。修理不可能な損傷が発生するおそれがあります。必ず鍋敷きをご使用ください。
- ・ 漂白剤や強酸性・強アルカリ性・シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないで下さい。製品を傷めるおそれがあります。
- ・ 金属たわし、ナイロンたわし、粒子の粗い粉末クレンザーを使用しないで下さい。キズの原因になります。
- ・ 人造大理石天板の上で、直接包丁などの鋭利な金属を使わないでください。天板に傷が入ることがあります。
- ・ 重いもの・硬いものを落としたり、鍋や食器などをひきずらない。キズやカケ、ひび割れの原因になります。

[お手入れ方法]

- ・ 日常のお手入れは、固くしぼった布で水滴や汚れを拭き取ってください。
- ・ 汚れた場合は、うすめた中性洗剤をつけた布またはスポンジで汚れを取り、水ぶきで洗剤を完全に取り、最後に乾いた布で水分を取ってください。
- ・ 落ちにくい汚れは、ナイロンタワシを水に浸して、円を描くように磨いて下さい。それでも落ちない場合は、クリームクレンザーを併用してください。

※上記にあげた内容は長くきれいに御使用いただける一例です。

◆ レンジフード



レンジフードの御使用は通常「中」か「弱」運転でお願い致します。
 煙が多いなど、強い排気が必要な場合は「強」にて御使用下さい。
 整流板は、必ず取付けて御使用下さい。

注意事項
「強」運転は排気量が大いので、給気口やサッシから風切り音がしたり、玄関ドアや窓等の開閉がしづらくなる場合があります。 その場合は、窓を少し開けて御使用いただくことをおすすめします。

◆ 浄水器一体型水栓

[A・Bタイプは、浄水器カートリッジ内蔵型(オプション品は除く)]

キッチンシンクにおける水栓は、浄水器一体型水栓となっております。御入居の時点で浄水カートリッジはセットされていません。お引渡時にお渡ししていますカートリッジを接続してからご利用ください。



浄水器カートリッジ内蔵型

[使用上の注意事項]

・シャワーヘッドを落としたり、衝撃を与えないでください。破損・水漏れし、浄水機能が發揮されないおそれがあります。

・浄水側には35℃以上のお湯を通さないで下さい。活性炭の機能が低下し、吸着した成分が浄水中にでてる おそれがあります。

・水道水を長時間使用しなかった場合や濁りが出ているときは、カートリッジの寿命が短くなるためしばらく水道水を流してから浄水をご使用ください。

・小さいお子様だけの使用は避けてください。やけど・けがをするおそれがあります。



←カートリッジを外した状態

・浄水器の使用方法及び注意事項は、各住戸のタイプをご確認の上、メーカーの取扱説明書をご参照ください。

※詳しくは、メーカーの取扱説明書を御参照下さい。

◆ 給湯器リモコン



キッチン壁

給湯器のリモコンは、キッチン・UBの壁に設置してあります。給湯器の運転、温度調整、浴槽のお湯張りなどを行なうことができます。(操作方法等は、メーカーの取扱説明書を御参照下さい。)



←ユニットバス内

◆ 24時間換気システム



換気ボタン

ユニットバス天井に設置されている浴室暖房乾燥機にて24時間換気を行なうシステムです。

24時間換気ボタン

洗面室の浴室暖房乾燥機リモコンにて「24時間換気」ボタンを押していただくと24時間換気を行ないます。(フタを開けた右下にスイッチがあります。)

給気には、各居室の換気口より給気を行っておりますので御使用の際には、各給気口を開けた状態にしてください。

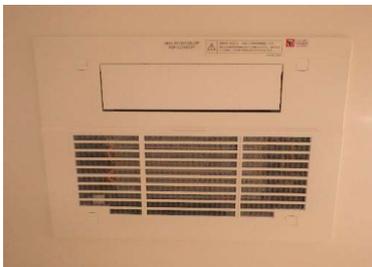
トイレの換気も24時間換気システムにて行っております。トイレの換気スイッチを切りにした後、3分後24時間換気運転に切り替わります。(24時間換気作動時のみ)

(操作方法は、メーカーの取扱説明書を御参照下さい。)



浴室換気

◆ 浴室暖房乾燥機



ユニットバス天井に本体が設置されています。

上記のリモコンとユニットバス内のリモコンで操作します。

ユニットバス内の乾燥・暖房・換気・雨天時の洗濯物の乾燥を行なうことができます。(操作方法は、メーカーの取扱説明書を御参照下さい。)

◆ 止水栓

給水・給湯の止水栓は、キッチンシンク下部に、洗面化粧台は洗面ボール下部に、トイレは便器の裏にあります。水受け容器は、水が溜まっていないか時々点検して下さい。



給湯バルブ

食洗器給湯バルブ

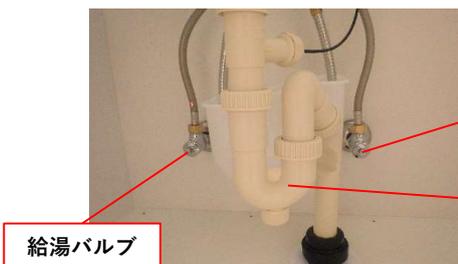
[キッチンシンク下部]



給水バルブ

止水栓

[トイレ]



給湯バルブ

給水バルブ

トラップ

[洗面ボール下部]

トラップには臭気防止の水(封水)が入っています

◆ トイレ

洗浄・抗菌・暖房便座・脱臭などの機能があります。温水式洗浄暖房便座の操作は、便座脇のスイッチで行なってください。(操作方法は、メーカーの取扱説明書を御参照下さい。)



[全 景]



[便座脇 操作スイッチ]

◆ 排水トラップ

キッチン・洗面器・洗濯パン・便器・トイレの手洗いはしばらく使用されないとトラップ内の水(封水)が蒸発して無くなり、配管を通じて臭気が発生する場合があります。その際は蛇口を開けて水を注ぐか、コップ2~3杯の水を注いでいただければ、臭いの発生を防ぐことができます。



[キッチンシンク下]



[洗面下]



[ユニットバス]



[洗濯機防水パン]

ユニットバス・洗濯機防水パンの排水トラップは定期的に内部も含め清掃してください。(排水トラップの取り外方・清掃方法等は、取扱説明書を御参照下さい。)

◆ 洗濯機置場

洗濯機のホースは、差し込み口に確実に差し込み、留め具でしっかり固定してください。



[給水栓]



[アース付きコンセント]



[排水トラップ]

Ⓞ注意事項Ⓞ
排水トラップは、定期的に内部も含め清掃してください。取り外し方等は取扱説明書をご参照ください。

◆ メール宅配ロッカー



当物件のメール宅配ロッカーは、配布されますハンズフリータグにて荷物の情報が確認できるタイプです。操作方法はメーカーの取扱説明書を御参照下さい。

◆ スロップシンク



バルコニーにはスロップシンクが設置されています。
使用状況によって、室内への水はね等が起こりえますのでご注意ください。
又、配管詰まりの原因となる砂、土、動物の毛、鳥の羽等は流さないで下さい。

◆ 床のお手入れ

① 玄関床タイル

床・上框は、タイル及び石を使用しています。

表面に付着した砂やほこりの汚れは、掃除機等で除去してください。部分的に汚れがこびり付いて取りにくい場合は、濡れモップ又は雑巾等で擦り落として下さい。

使用する掃除用具については、砂等が付いたものを使用しないで下さい。(表面を痛め、光沢や風合いが損なわれる原因になります。)

洗浄の後は、汚染水を拭き取って下さい。(そのまま放置すると汚れが再付着する原因になります。)



② フローリング(シートフローリング)

テーブルや椅子を引きずりますと、フロー表面を損傷させるおそれがあります。足先にはフェルト等を付け、フロー表面を保護してください。

日常のお手入れについては、乾いたぞうきんでの「から拭き」で十分対応できます。

汚れがひどいときは、水に濡らし固くしぼったぞうきんか、中性洗剤をぞうきんに染み込ませて拭き取って下さい。

基本的にワックスは塗布の必要がありません。

(詳しいお手入れ方法は、メーカーの取扱説明書を御参照下さい。)



③ 畳(一部住戸)

日常の清掃と換気を行うことで、畳を末永く、快適にお使い頂けます。

日常のお手入れは掃除機を畳の目に沿ってかけて下さい。

※水分を多く含んだ布などで拭き掃除をすると畳が湿気るため、カビが発生しやすくなります。ご注意ください。



※参考写真

◆ ドアストッパー

リビング・ダイニング扉の戸当りは、扉をストッパーまで押し込むと、自動的にストッパーが働き、再度押し込むとストッパーが解除されます。

戸当りの無いタイプの扉は扉上部のアームストッパーが、カチッと音がするまで開きます。

法令により、ドアチェック型でストッパー機能のないものがあります。(玄関ドア等)



[ドアキャッチャー型]



[扉固定金物型]



[ドアチェック型]



[アームストッパー型]

の注意事項の

リビング・ダイニング窓と玄関側窓及び扉等の両方を開けますと、風が通りぬける為、リビング・ダイニング扉が勢いよく閉まる場合があります。